SGP（パレッチャー小型タイプ）取扱説明書

SGP-000-M004C

この度は、SGP（パレッチャー小型タイプ）をお買い上げいただきありがとうございます。
今後ともよろしくご愛顧の程お願い申し上げます。
ご使用前に取扱説明書を必ずご一読ください。又、本書は大切に保管してください。

・ここに記した注意事項は、当社製品を安全に正しくお使いいただき、人身への危害や損害を未然に防止するためのものです。
・注意事項は、取り扱いを誤った場合に生じる人身への危害や財産への損害の大きさと切迫の程度を表示するために、「危険」「警告」「注意」の三つに区分されています。
・いずれも安全に関する重要な内容ですから、必ず守って下さい。

危険：取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。
警告：取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険が生じることが想定される場合。
注意：取り扱いを誤った場合、人が障害を負う危険が生じることが想定される場合。および物的損害のみの発生が想定される場合。

使用上の注意

危険

・爆発性雰囲気の場所では使用しないでください。

警告

・本製品は、停電や空気圧源のトラブルが発生すると、真空性能の低下によりワークを保持する事が出来なくなります。吸着力を失うと、搬送中のワークが落下し人体や機械装置に損傷を招く危険性がありますので、落下防止に関しては十分な安全対策を施してください。
・清浄な空気をご使用ください。圧縮空気中に腐食性ガス・化学薬品や塩分などが含まれていると、破損やエア漏れの原因となりますので、使用しないでください。
・腐食性ガス・化学薬品・海水・水蒸気の雰囲気 、又は付着する場所では使用しないでください。
・粉塵の舞う環境下では使用しないでください。真空性能低下によりワークを保持する事が出来なくなります。

注意

・接続する継手は漏れが無いように確実に接続してください。
・圧縮空気供給側にはエアフィルタを取り付けてください。尚、エアフィルタにはろ過度5μm以下のものを使用してください。
・エアドライヤを設置してください。ドレンを多量に含んだ圧縮空気は真空機器の動作不良の原因となります。エアドライヤを設置して湿度を下げ、ドレンの発生を減少させてください。
・スラッジ対策を施してください。空気圧機器にコンプレッサオイルの劣化物（スラッジ）が混入すると、動作不良の原因となります。スラッジフィルタやミストクリーナを設置して、機器にスラッジが流入することを防止してください。
・無給油で使用してください。真空発生器に供給する空気に、エアルブリケータを用いて給油すると、ノズルに油が付着し、性能低下の原因になります。
・低温下での使用について。5℃以下で使用する場合、圧縮空気中のドレン、水分などが固体化または凍結しないように、エアドライヤを設置するなどの対策を施してください。
・空気の質　ISO8573-1:2010(JIS B 8392-1:2012)による圧縮空気品質等級に準拠した空気を使用してください。
品質等級：固体粒子等級：2、水分等級：6、オイル（油分）等級：3相当としてください。

取付け

警告

・連結部がゆるまない様な取付けをしてください。取付けが不十分だと本機が外れ、怪我や機器が損傷することがあります。
・機器が適正に作動することを確認するまで、本機に圧縮空気を供給しないでください。取付け後、圧縮空気を接続して適正な機能検査を行い、正しく取り付けられ安全かつ確実に作動することを確認してから、システムを起動してください。

注意

・ラベルなどの型式表示部を有機溶剤などで拭き取らないでください。表示が消える原因になります。
・パッドを取り付けする際は、以下の締付けトルクで行ってください→M5・・・4.0（N・m）
・連結部は必要に応じてネジロック剤を用いて、緩み止め対策を行ってください。

配管

注意

・配管する前には配管内を十分フラッシングして、異物（粉体・液体等）を除去してください。
・誤配管をしないでください。圧縮空気の供給ポートとセンサ接続口を間違えないように配管してください。
・配管継手をねじ込む際は、切粉やシール剤が内部に混入しない様にしてください。

保守点検

注意

・保守・メンテナンスの場合は、圧縮空気が供給されていないことや外部接続機器の電源が入っていないことを確認してから行ってください。
・空気の質を維持する為に、エアフィルタのドレン抜きを定期的に実施してください。
・異物（粉体、液体等）を吸込んだ場合、適時メンテナンスを行って下さい。

仕様

・エジェクタ搭載タイプ

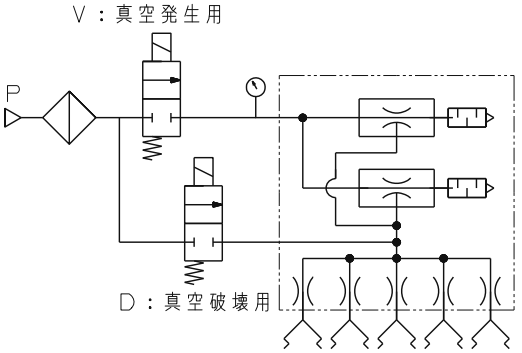
		単位	SGP-N1-40X40	SGP-N2-（60X以上）
使用流体			無給油圧縮空気	
使用環境温度		℃	0～50（但し凍結無き事）	
使用圧力範囲		MPa	0.15～0.55	
真空性能	供給圧力	MPa	0.45	0.48
	到達真空圧力	(-)kPa	88.0	88.0
	空気消費量	L/min(ANR)	50.0	200.0
	騒音値	dB(A)	74	80

・真空源外付けタイプ（外部エジェクタや真空ポンプ接続の場合）

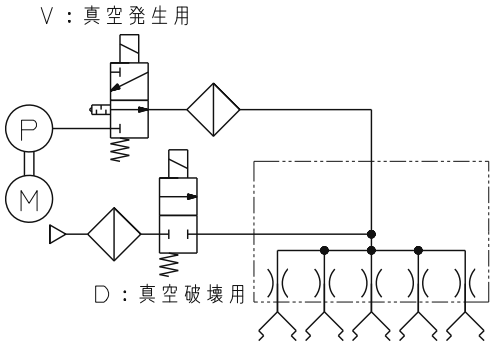
	単位	SGP-N0-40X40	SGP-N0-（60X以上）
推奨到達真空度	(-)kPa	88.0	88.0
推奨吸込流量	L/min(ANR)	27.0	130.0

空気圧回路図

・機器接続例（ワークを離脱させるための破壊エアを用いてご利用ください）
1次エア供給用の機器（ソレノイドバルブ・ポンプ等）はお客さまでご用意ください。



エジェクタ搭載

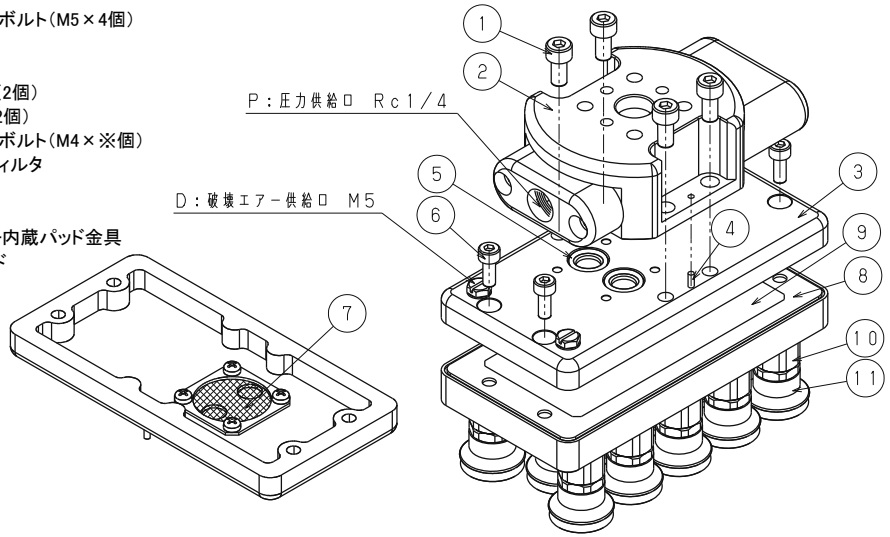


真空源外付タイプ

CONVUM

SGP-N*-60X以上構造図

【構成部品】
①六角穴付ボルト(M5×4個)
②本体
③ベースA
④平行ピン(2個)
⑤Oリング(2個)
⑥六角穴付ボルト(M4×※個)
⑦メッシュフィルタ
⑧ガスケット
⑨ベースB
⑩フィルター内蔵パッド金具
⑪吸着パッド



SGP-N*-60X以上分解、清掃手順

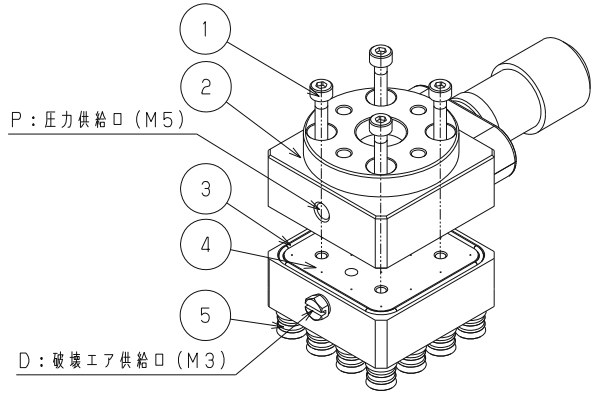
【分解・清掃】
・①六角穴付ボルトを緩めて外す。
・⑥六角穴付ボルトを緩めて外す。
・⑨ベースBから⑧ガスケットを外す。
・⑦メッシュフィルタをエアブローする。
・⑨ベースBのオリフィス面(細穴)をアルコールで拭き取りエアブローする。
【組立】
・⑨ベースBに⑧ガスケットと③ベースAの位置を合せる。
・⑥六角穴付ボルトを締め付けする(締付けトルク:1.2N・m)
・③ベースAの穴にそれぞれ④平行ピンと⑤Oリングの位置を合せる。
・①六角穴付ボルトを締め付けする(締付けトルク:5.2N・m)

SGP-N*-60X以上保守部品

ﾊﾟﾚｯﾁｬｰ型式	分類	保守部品型式	仕様
SGP-N*-60X以上-PC20N	止めねじ	TN-PC-10-M5H	止めねじ単体
	ﾊﾟｯﾄﾞｺﾞﾑ	PCG-20-N	PCG-20ﾆﾄﾘﾙ55°
SGP-N*-60X以上-PC20S	止めねじ	TN-PC-10-M5H	止めねじ単体
	ﾊﾟｯﾄﾞｺﾞﾑ	PCG-20-S	PCG-20ｼﾘｺﾝ55°
SGP-N*-60X以上-PJ20N	止めねじ	TN-PF-20-M5	止めねじ単体
	パッドゴム	PJG-20-N	PJG-20ﾆﾄﾘﾙ55°
SGP-N*-60X以上-PJ20S	止めねじ	TN-PF-20-M5	止めねじ単体
	ﾊﾟｯﾄﾞｺﾞﾑ	PJG-20-S	PJG-20ｼﾘｺﾝ55°
SGP-N*-60X60-EPT	ｽﾎﾟﾝｼﾞ	SP60X60EP	ｴﾌﾟﾄｼｰﾗｰｽﾎﾟﾝｼﾞt8mm
SGP-N*-110X110-EPT		SP110X110EP	
SGP-N*-110X180-EPT		SP110X180EP	
SGP-N*-60X以上-P*20*F	ﾊﾟｯﾄﾞ金具	SGP-PX20K	ﾊﾟｯﾄﾞ金具単体 (ﾌｨﾙﾀ内蔵)
SGP-N*-60X以上-P*20*F	ﾌｨﾙﾀ	SGP-PK-F2	ﾌｨﾙﾀ単体(10個入り)

SGP-N*-40X40構造図

【構成部品】
①六角穴付ボルト(M3×4個)
②本体
③Oリング
④ベース
⑤吸着パッド



SGP-N*-40X40分解、清掃手順

【分解・清掃】
・①六角穴付ボルトを緩めて外す。
・④ベースからOリングを外す。
・④ベースのオリフィス面(細穴)をアルコールで拭き取りエアブローする。
【組立】
・④ベースのOリング溝内にグリス塗布する→Oリング装着し易くする為
・④ベースの溝に③Oリングを挿入し②本体を合わせる。
・①六角穴付ボルトを締付けする(締付けトルク:0.8N・m)

SGP-*-40X40 保守部品

ﾊﾟﾚｯﾁｬｰ型式	分類	保守部品型式	仕様
SGP-N*-40X40-PS5CN	止めねじ	TN-PS-10-M5	止めねじ単体
	ﾊﾟｯﾄﾞｺﾞﾑ	PCG-5-N	PCG-5ﾆﾄﾘﾙ55°
SGP-N*-40X40-PS5CS	止めねじ	TN-PS-10-M5	止めねじ単体
	ﾊﾟｯﾄﾞｺﾞﾑ	PCG-5-S	PCG-5ｼﾘｺﾝ55°
SGP-N*-40X40-PS6JN	止めねじ	TN-PS-10-M5	止めねじ単体
	ﾊﾟｯﾄﾞｺﾞﾑ	PJG-6-N	PJG-6ﾆﾄﾘﾙ55°
SGP-N*-40X40-PS6JS	止めねじ	TN-PS-10-M5	止めねじ単体
	ﾊﾟｯﾄﾞｺﾞﾑ	PJG-6-S	PJG-6ｼﾘｺﾝ55°
SGP-N*-40X40-PS7CN	止めねじ	TN-PS-10-M5	止めねじ単体
	ﾊﾟｯﾄﾞｺﾞﾑ	PCG-7-N	PCG-7ﾆﾄﾘﾙ55°
SGP-N*-40X40-PS7CS	止めねじ	TN-PS-10-M5	止めねじ単体
	ﾊﾟｯﾄﾞｺﾞﾑ	PCG-7-S	PCG-7ｼﾘｺﾝ55°
SGP-N*-40X40-EPT	ｽﾎﾟﾝｼﾞ	SP40X40EP	ｴﾌﾟﾄｼｰﾗｰｽﾎﾟﾝｼﾞt5mm

スポンジ交換手順(全タイプ共通)

【古いスポンジの取り外し】
・剥がす時は、ゆっくり剥がしてください。
・剥がした面に残った粘着剤やゴミがあればアルコール等を用いて取り除きます。
【新しいスポンジの取り付け】
・スポンジの剥離紙を剥がします(取り難い場合はピンセットを用いてください)
・スポンジの穴の向きを間違えないようにご注意ください。
・シワができないようスポンジを貼付けてからご使用ください。